

### 【教材連携機能について】

- ・教材連携機能は、教科（数学，理科については科目）が同一の商品間で有効となります。教科（科目）を横断した教材連携はできません。その他，教科（科目）ごとの詳細については下記もご参照ください。
- ・「指導者用デジタル教科書（教材）」「学習者用デジタル教科書・教材」「学習者用デジタル副教材」が教材連携の対象商品になります。「学習者用デジタル教科書」商品は教材連携機能の対象外となりますので，ご注意ください。

### 【教科（科目）ごとの補足】

#### 数学

- ・科目を横断した連携（数学 I ⇔ 数学 A など）はできません。
- ・本棚画面の表紙画像に「Studyaid D.B.」という記載がある教材は，「学習者用デジタル副教材」ではないので教材連携に対応しておりません。Studyaid D.B. の一部商品に付属している，エスビューアで紙面表示のみが可能な教材です。

#### 理科

- ・科目を横断した連携（物理基礎⇔化学基礎など）はできません（物理基礎⇔物理などは可能です）。
- ・「生物」関連商品について，スライドビュー（問題単独表示）からの教材連携は「リード」シリーズのみ対応しています。

#### 英語

- ・「学習者用デジタル副教材」から「英語コミュニケーション」教科書への教材連携はできません（教科書側からの連携は可能です）。
- ・「学習者用デジタル副教材」の「EARTHRISE English Grammar」シリーズ間・「BIG DIPPER English Grammar」シリーズ間での教材連携はできません。

#### 国語

- ・「学習者用デジタル副教材」から「教科書」への教材連携はできません（教科書側からの連携は可能です）。
- ・「現代の国語」教科書と教材連携する「学習者用デジタル副教材」は，「プレミアムカラー国語便覧」となります。